

システム導入方法論『FRame』(フレーム)のご紹介

FutureRays独自の導入方法論

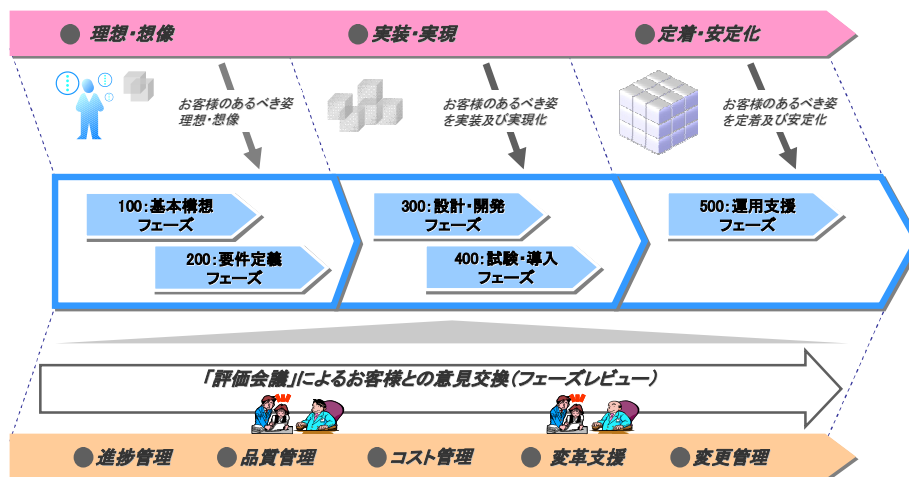
FutureRays主導のシステム導入プロジェクトにおいては、パッケージ導入およびシステム導入プロジェクト推進の効率化を目指して、導入方法論『FRame』(FutureRays Architecture of Methodology for Enterprise system implementation)を提供しております。

システム導入プロジェクトに不慣れなお客様へのガイドとしての活用のみならず、成果物テンプレートの活用によるプロジェクト活動そのものの加速化・低コスト化のためのツールといえます。

なお、当方法論を適用した当社システム導入プロジェクトからのフィードバックを継続することにより、成果物テンプレートを含めて方法論を随時更新しております。

『FRame』の特徴

お客様のあるべき姿を具現化するため、あるべき姿の適正とシステム化の実現性を検証し、定着を目的とした変革支援とともに実装を行います。また、各フェーズにてお客様との信頼構築を目的とした評価会議を行い、継続的なコンサルティングサービスを提供いたします。



システム導入の流れとして、基本構想～運用支援までの5つのフェーズを経て、システム導入を実施いたします。弊社の特徴として、業務とシステムの実現性・定着化を考慮した基本方針と要件定義策定により、設計・開発以降のフェーズを円滑に進め、高品質なシステム導入を実施いたします。

フェーズ	100:基本構想フェーズ	200:要件定義フェーズ	300:設計・開発フェーズ	400:試験・導入フェーズ	500:運用支援フェーズ
目的	基本方針策定	要件定義策定	システム構築	本導入	本稼動・運用
主要タスク	101:プロジェクト準備	201:フェーズ立上げ	301:フェーズ立上げ	401:フェーズ立上げ	501:本番移行
	102:プロジェクト方針確認	202:要件定義策定	302:移行計画策定	402:インフラ構築	502:運用支援
	103:現状分析(業務)	203:インフラ方針策定	303:試験計画策定	403:システム試験	
	104:現状分析(システム)	204:インフラ構築	304:プログラム設計	404:移行試験1	
	105:業務策定(将来)	205:標準機能設定	305:プログラム開発	405:移行試験2	
	106:システム策定(将来)	206:適合性検証計画策定	306:単体・結合試験	406:総合試験	
	107:実現性分析	207:実機適合性検証	307:ジョブ設計策定	407:運用試験	
	108:選定システム研修	208:移行方針策定	308:教育方針策定	408:本番移行	
	108:選定システム研修	209:開発要件策定	309:教育資料作成	409:教育実施	
	109:フェーズ最終報告	210:フェーズ最終報告	310:フェーズ最終報告	410:最終報告	
000:PMO	001:進捗管理 002:品質管理 003:コスト管理 004:変革支援 005:変更管理 006:評価会議				